

ニセコビーナスの丘（無名峰1040m）会山行

山行日	2021年（令和3年）1月24日（日）	
山行形式	日帰り	
天候	晴れ	
参加者 計29名 CL: 西田 ※D班 スノーシュー	A班：藤木(晴)L、若林SL、太田、酒井、水江、八重樫（6名）	※敬称略
	B班：澤田L、山岸SL、藪中、田中、笹山、宇田（6名）	
	C班：相馬L、宇佐美SL、谷、門馬、後藤、増川、内山（7名）	
	D班：小山内L、藤木(た)SL、栗山、小笠原、及川、津川、川村、森永、嶋原（9名）	

12月の会山行 小喜茂別岳（ボンキモ）に続き快晴に恵まれた中、スキー&スノーシューによるビーナスの丘での会山行。集合場所の旧チセヌプリスキー駐車場には苦小牧→札幌→登別組の順に到着するも人気の冬山の為、駐車場は直ぐに一杯となり場所の確保に苦慮するも善意の方にスペースを譲ってもらったりしながら何とか駐車が出来た。



スキー班 20名 スノーシュー班9名と

大人数の中、各班ごとに分かれ体操・ビーコンチェックを実施し9時にゲレンデ(立ち入り禁止区域)脇よりスタート。天候にも恵まれ気温も上がったこともあり、春の陽気を感じるような気分でスキーを滑らせる。チセヌプリの手前で白の戦闘服に大きなザックを背負った自衛隊員に遭遇

(以前、TVで放映していた極寒の中3日間、山にこもる山地潜入総合訓練?) 軽く挨拶をして隊列を横切らしていただき、ビーナスの丘を目指す。11時50分にシャクナゲ岳を眺望できる約1,000m付近で記念写真を撮った後、総勢20名で長沼に向かってドロップイン、

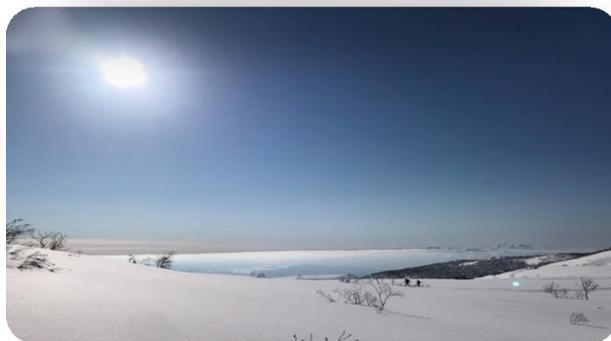
予定通りに長沼で各自、自分の滑ったスキー跡や次々に滑走している人達を見ながら昼食を摂る。その後、2班に分かれ沼分岐点・チセヌプリ方面へシールを付けて登り直す、チセヌプリ中腹から遠景に見通すことができる山々は絶景でした。



その後、合流し樹林帯の中を通りながら登山口に到着

※ 尚、スノーシュー班は我々より

約1時間早い13時20分に到着しておりました。



黒い木々の影と雪原の白さのコントラスト・青く濃い空・遥か先まで見通す眺望が本日、参加した人達にとって記憶に残る感動を得る事が出来たと思います。リーダーの西田さんありがとうございます！

行程

8:30 駐車場集合 ~ 9:00 登山開始 ~ 11:20 約1,000m付近着

11:50 滑走 ~ 12:30 昼食後下山開始 ~ 14:20 登山口着

記録:内山